

# 北壁に舞う

やった！アルプス冬の北壁「三冠王」！



聞こえるのは、ハーケンと自分の息だけ——



174時間、遂にグランドジョラスの頂上に立つ！



1977年■マッターホルン 1978年■アイカー北壁

そして1979年3月4日—グランドジョラス北壁

苦闘と感動の8日間、長谷川の「舞い」と呼ばれる華麗なテクニックのすべてを捉えた驚異のドキュメント！



SUCCESS IN LONE ATTACK OF GRANDES JORASSES

＜カラー作品＞長篇山岳ドキュメント  
製作「北壁に舞う」製作委員会  
企画/博報堂/オフィス・アカデミー  
プロデューサー/荒木正也  
島田昭彦  
構成/野村六助  
撮影監督/赤松威善  
撮影/阿久津悦夫  
ヒール・リギャル  
音楽プロデューサー/西崎義展  
作曲/宮川泰  
総監督/松山善三  
長谷川恒男/長谷川満子  
協力/ゴールドウィン/エルフランス  
フジフィルム/ソニー



## 北壁三冠王 長谷川さん 苦闘の8日

烈風／極寒／不眠／  
「こわい」気持ちがおれを支えた

## 憶病だから登れた

北壁三冠王 長谷川さん帰国  
帰国直後、一番スガ食った！



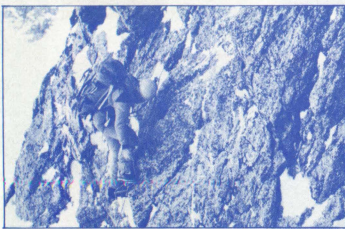
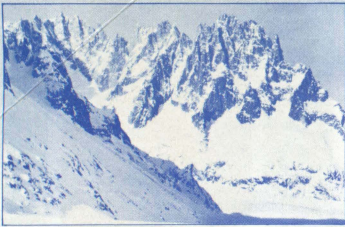
頼もしく、美しい壮挙……  
この頼もしく、美しい壮挙は長谷川さんの自然と山を愛する心によるものと思えます。それから忘れてはならないものとして満子夫人の協力があると思います。栄光の除にはそれを支える大切な人の真心があるものなのです。  
●竹下素子さんへ  
奥さんが下にはたは大きかったなあ  
単独じゃ相違ない行程だったろうなあ、と思。長谷川さんとは会ったことはないが、自分の実力を知った、慎重、強固な意志の持ち主だと思う。それに奥さんが下にはたは大きかったなあ。絶対、死んじやいけないという気持ちがあるし……  
●植村直己さん賞状の正装姿を毎日見ている

# 174時間ひとりぼっちの闘い!

1979年3月4日午前10時30分、日本人青年が174時間にわたるひとりぼっちの苛酷な戦いに打ち克った。『長谷川の舞い』と異色の登はんスタイルで山岳界に知られる長谷川恒男が、世界三大北壁の最後の難関といわれる、グランドジョラス北壁のウォークライピークの登頂に成功し、世界登山史上に輝ける北壁三冠王となったのだ。

世界三大北壁と称されるアルプスの北壁とはマッターホルン(4,478メートル)アイガー(3,970メートル)グランドジョラス(4,208メートル)を指し、これらは過去幾多のアルピニスト達の生死を賭けた大自然への飽くなき挑戦を拒んできたそのシンボルであるとも言えよう。

この映画は、その中で最も困難なグランドジョラス北壁を単独登はんし成功した長谷川恒男の壮挙を感動的に描いた長篇ドキュメンタリーである。ここには、眼をみはるような華麗な登はんテクニクは出てこない。また、どうしてもこれをやり遂げねばならぬ、といった気負いや悲愴感もない。あるのは不屈の闘志と強靱な意志、忍耐をもって、小さな点となって淡々と苛烈な大自然に与えあっているウォークライピークの爽やかさとささいいえる姿と、陰ながら彼を支える妻の愛である。



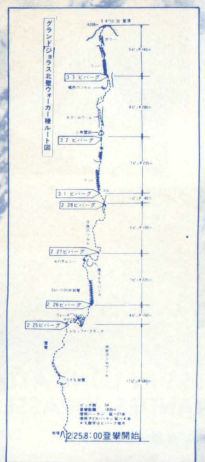
## 満子とは、みえないザイルで結ばれているんです。

1971年に日本の小西隊から27本もの指を凍傷で奪った魔の壁グランドジョラス北壁。恰もその魔力に吸い寄せられたかのようにフランスや日本のクライマー達がジョラスの登はん口のシャモニーに集まった。とりわけ日本からは、日本山岳界でも有数の長谷川恒男をはじめ森田勝、勝野厚司の3人が集まった。長谷川だけが夫人を同伴して来た。空前の天候不順による長い長い待機……。そして森田の遭難と救出……。長谷川の一時撤退。

2月25日に長谷川恒男の再度の登はんが始まった。どんなシナリオよりも過酷に氷壁のド라마は繰り上げられた。吹雪が襲い、長谷川の爪の付け根は全て裂け、岩壁でのビバークは7日を数え、干し柿や乾燥米などの食糧も底を尽き始めた……。そして8日目の朝、満子夫人のトランシーバーには「満子、やったぞ、元気だ」という長谷川の興奮したヴォイスが鳴り響いた。1月23日に日本を離れてから41日間、期待と不安の日々を送ってきた満子夫人の瞳から思わず大粒の涙がこぼれ落ちた……。その時、グランドジョラスの頂上は長谷川恒男の栄光を祝うかのように快晴。アルプスを舞う強い風が、長谷川のファンクラブ「ウォータークラブ」の旗を翻した。

長谷川恒男は、男らしさや、我武者羅さに拘泥せず危険な氷壁にチャレンジする時にさえ、満子夫人を伴い、トランシーバーで交信しながら淡々と登る。夫唱婦随というよりも、彼にとつては見えないザイルで結ばれた良きパートナーといえる。氷点下30度の岩壁でトランシーバーから聞こえる愛妻の声とマイクロカセットに録音した水前寺清子の演歌に耳を傾け心を慰める長谷川恒男にはいきがりのない素直な若者の姿がある。

## 臨場感あふれる「魔の北壁」!



「名もなく貧しく美しく」ふたりのイイダ」の名匠松山善三監督の総指揮のもとで、撮影スタッフは例のない3班編成をとった。2000ミリの超望遠レンズを駆使してのレシオ小屋からのメイン・カメラは、山岳記録映画では超ベテランで「K2・白き氷河の果に」を担当した赤松威義、ベリヤードからの撮影は同じくK2を担当した阿久津悦夫、更には名作「すばらしい風船旅行」で誕生した本場フランスの「ヘリビジョン」による空中撮影は、「美の美」でシャープな映像を見せたピエール・リギヤルが担当。アルプスの悪気流の中で、タービンヘリコプターのスロットルを絞って岩肌スレスレに降下する名パイロットのルイ機長の神技ともいえる操縦ともあいまって、素晴らしい臨場感で「魔の北壁」が迫ってくる。

音楽プロデューサーは「宇宙戦艦ヤマト」を製作した西崎義展。メイン・テーマは宮川泰の作曲による。

# 北壁に舞う

製作/北壁に舞う製作委員会。企画/博報堂、オフィスアカデミー

Herald 日本ヘラルド映画

6月16日(土)より  
大ロードショー!

歌舞伎町ミラノ座棟  
新宿東急 (200) 1981

新宿東映 パラス  
東急レックス

池袋東急  
丸の内東映 パラス

上野東急  
特別鑑賞券 ¥1000  
好評発売中!